



学校法人 志賀学園
認定こども園
平第一幼稚園
令和5年5月30日

入園から2ヶ月、子どもたちは、園生活にも慣れてきたようで、元気に笑顔で登園してくれるようになりました。

隣の老人ホーム『怒宥荘』の玄関の軒下に、ツバメが巣を作りました。散歩に出かけたばら組の子ども達がツバメが飛び交うのを嬉しそうに見ていました。

さくら組の子どもたちは、カエルを捕まえてきて、ちゅうりっぷ・たんぽぽ組の子に「見て！見て！カエルだよ！」と嬉しそうに見せにきてくれたりしています。

また、朝顔やゴーヤの苗を植えグリーンカーテンを設置しました。みんなで育てて生長の様子を見ていきたいと思います。

すみれ組の子どもたちは、散歩に出かけ、ザリガニをとってきて、飼育を始めたりと、こども園では今、緑豊かな園舎周辺を散歩して、自然に目を向け、この時期ならではの活動が展開されています。

もも組の子どもたちは、お部屋の隣の人工芝生で虫を見つけたり砂場でお山を作ったり、お散歩や旧園舎の汽車やブランコなどで遊び、たくさん体を動かすようになってきました。

ちゅうりっぷ・たんぽぽ組の子どもたちは、おんぶや避難車に乗ったり、先生と手をつないでこども園の周りをお散歩に出かけたりしています。給食やおやつでは、「先生、早くちょうだい！」と口を開けたりと、こども園の生活や先生にも慣れてきて笑顔がたくさん見られるようになってきました。

緊張が解け、自我の芽生えも伴い、つい噛みついてしまったり、ひっかいてしまったりということが度々起きています。これは、思うように言葉が伝わらないために起きることです。自分の気持ちが言葉で言い表すことができるようになると、噛みついたり、ひっかいたりすることが自然に消えていきますが、一人ひとりの成長の度合いが違いますのでしばらくは続くかと思います。子どもにとっては大切な成長の過程となりますので、しばらくの間、見守って頂ければ幸いです。

今月は、1日が「衣替え」、4日～10日が「歯と口の健康習慣」、10日が「時の記念日」、第3日曜日が「父の日」と年中行事や記念日等が多くあります。また、21日は「夏至」です。夏至とは、一年のうちで最も昼の時間が長いこと「この日から本格的な夏が始まるよ！」という日だそうです。このような機会に実体験を通し、いろいろな知識を深めたり、生活習慣を身につけさせたりしていきたいと思います。明日は、子どもたちが楽しみにしている遠足です。乳児クラスと幼児クラスに分かれての実施となりますが、子どもたちと一緒に楽しいひとときをお過ごしください。今後も保護者の皆様の子どもに対する毎朝の健康観察も引き続きよろしくお願いたします。

吉竹 芳江